

Cure and Care
communication

第82号

C&C コミュニケーション

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1
Tel.082-923-8333(代) http://www.pia-gr.or.jp/

医療法人ピーアイエー

ナカムラ病院

介護老人保健施設 まいえ
グループホーム つばい

社会福祉法人双樹会

特別養護老人ホーム

陽光の家

通所介護事業所
訪問介護事業所
居宅介護支援事業所

超高齢化社会の進行により多様な医療・介護・福祉のニーズのため、地域包括ケアシステムが提唱されています。このシステムが最も重要なのは連携です。そのため、当院は九月一日に地域連携センターを開設いたしました。地域連携センターは、地域の医療機関、保健・福祉の各機関、地域住民との連携を深め、患者さまと

医療法人ピーアイエー

地域連携センター

開設しました!



そのご家族を地域全体で継続的かつ効果的に切れ目のないサポートができるように支援する部署です。今までは医療福祉相談室においてソーシャルワーカーが主に当院入院退院、施設の利用について支援を行っておりましたが、地域連携センターになりましたが、地域連携センターになりましたが、医師、看護師、認定心理士をスタッフに加え、医療、社会、心理等多面的にきめ細かい支援を行える体制を整えました。地域連携センターの業務は、①入院相談、②他院への受診や入院支援、③施設入所等の連絡調整、④退院支援、⑤在宅療養支援、⑥医療保険・福祉制度等の情報提供、⑦地域住民との連携推進・広報です。具体的には、認知症治療病棟、介護療養病棟、医療療養病棟を有し、認知症の心理行動障害への対応、身体合併を診ることができ、当院の特色を地域医療機関に周知し、患者さまを紹介されやすい環境を整えます。また相談後看護職が関与することで今まで以上に速やかに入院できるよう調整してまいります。各機関との連携については、常に地域医療機関、介護施設等の情報収集し、連携強化に努めてまいります。退院支援に関して、患者さま退院後も継続する医学管理上や介護上の問題点を評価し、患者さまやご家族が希望する生活の場へ移行できるように支援してまいります。認知症に関しては、初期から終末期まで全てのステージで

の支援が行えるようにしていきます。地域住民の方への認知症予防や認知症理解、介護法など正しい知識と理解の啓発活動をしていきます。また臨床心理士が認知症患者さまやご家族の心理的サポートを行ったり、ソーシャルワーカーが住民、行政、保健、医療、福祉など関係者と連携し療養環境調整を行います。当院では地域連携センターを開設することで、今まで以上地域の高齢者医療、福祉その他のサービスの向上に努めていきたいと思っています。

地域連携センター・センター長

塚野 健



介護予防教室を

行いました



広島市城山・五日市観音地域包
括支援センターよりお話を頂き、
介護予防事業（地域介護予防推進
事業）の一環として、お口の健康
教室をさせて頂きました。

七月三日 八幡公民館、八月四
日 観音台公民館、八月二十九日
老人いこいの家 坪井荘の三会場
で行いました。

「健康なお口で元気にハッピー
ライフ」というタイトルのもと、
前半は、口の役割・歯周病と歯周
病菌が全身に及ぼす病気・歯の喪
失が全身に及ぼす悪影響・しっか
り噛むことの大切さ・誤嚥性肺炎・



口腔乾燥・
入れ歯のお
手入れにつ
いてお話し
させて頂き
ました。
後半では、
お口の中の
汚れ（プラ
ーク）を染め

出し、ご自身でプラークがどこに
残っているか確認して頂いた上で、
歯ブラシの正しい使い方や、デン
タルフロス、また歯間ブラシの使
い方をお話しさせて頂き、実際に
歯磨きをして頂きました。また、
のどの筋力トレーニングや嚥下体
操も行いました。

歯周病予防はもちろん、誤嚥性
肺炎や窒息予防のために、元気な
うちからお口の機能を維持して頂
きたいという想いを込めて、健康
教室をさせて頂きました。

今回、私にとって初めての経験で、
お聞き苦しい点もあったと思いま
すが、皆さま大変熱心に聴いて下
さり、楽しく行うことができました。
私自身、健康教室を通して介護予
防について学ぶことができ、大変
良い経験となりました。今後も、入
院・入所者さまは勿論、地域の皆さ
まのお口の健康の維持増進のため
一層努力して参りたいと思えます。

ナカムラ病院 歯科衛生士室
主任 山根 次美

第54回

家族会

七月二十六日、「高齢者におけ
る飲み込む機能の低下と対応方法
について」と題して、第五十四回
家族会をナカムラ病院研修室にて
開催しました。

この度は、歯科医師の園田より、
高齢者における口腔機能低下の要
因、摂食嚥下障害の病態やそれに
引き起こされる問題についてお話
しいたしました。その後は歯科衛
生士の協力の下、参加者の方に咀
嚼能力テストや口腔機能維持・強
化のための訓練にも取り組んでい
ただきました。また、その際には
病棟で患者さまが召し上がってい
るものと同じ栄養補助食品をご用
意し、参加者の方にも召し上がっ
ていただきました。少量でも必要
な栄養価が摂取できるように工夫
していることや、普段の患者さま
の食事内容について知っていただ
ける機会になったのではないかと
思います。

今回の家族会には計三十一名の

方が参加され、内容についても「食
事介助の参考にしたい」「大変為
になった」との感想をいただき、
好評のうちに終わることができま
した。

嚥下機能の低下は加齢とともに
誰にでも起こり得ることですが、
患者さまの多くが高齢者である当
院において、嚥下障害にどのよう
にアプローチしていくかは非常に
重要なことであると考えます。こ
の機会を通して、当院では患者さ
ま一人ひとりの状態に適した取り
組みを行っていることをご理解い
ただけたのではないかと思います。
今後も参加者の希望に沿えるよ
うなテーマを取り上げていきたい
と思っておりますので、どうぞ宜
しくお願い致します。

ナカムラ病院 医療福祉相談員

肥中 優実



第12回
患者さま・
利用者さま

作品展

今を生きる作品たち

患者さま・利用者さまの作品展は、今年で十二回目を迎えました。今年もナカムラ病院・デイケアにぎや家・介護老人保健施設まいえ・グループホームつばいより、皆さま一人一人のこの一年間の集大成とも言えるべく、思いの込められた作品がたくさん集まりました。

昨年より多くの患者さま・利用者さまにゆつくりと作品展をご覧いただけるように、期間を二ヶ月に延長して開催しております。「あれ、わたしが作ったやつよ!」「みんな上手に作ってますね」など作品を見ながら、皆さん思い思いに過ごしておられます。

今後も作業を通じて、そのらしさを引き出していけるよう、さまざまな活動を考え提供していきたいと思っております。

ナカムラ病院 リハビリテーション科

作業療法士 松尾 美穂



▲今年の正面の飾りは、まいえの木と虹です!



▲作品の作成途中の写真とコメントが掲示してあります



▲ぬりえなどの個人作品もたくさんあります



▲2階ロビーの中にも展示してあります

ありがとうございます。

A. 科長としての業務をきちんとこなせるようになることです。ゆくゆくは認知症や高齢者に関する資格も取りたいと思っております。

Q. 今後の目標を教えてください。

A. 休日一人でのんびり過ごしたいです。

Q. 今、一番の楽しみはなんですか？

A. 平日の子どもがいらない休日一人です掛けます。

Q. リフレッシュ法はなんですか？

A. お元気で過ごされている患者さまと会話などしている時。調子を崩された患者さまが元気になられた時や元気になられて退院される時にも感じます。

Q. 仕事にやりがいを感じるのはどのような時ですか？

A. 高校の時、友人と「資格を持っていると自話できる」と話をして目指そうと思いましたが、母親が看護師だったこともあるかもしれせん。

Q. 看護師を目指されたきっかけを教えてください。

毎回シリーズでお届けしている各部署責任者へのインタビュー。今回は石川涼子B5看護科長です。

スタンプ
インタビュー

栄 養 の お 話

◆◆◆ 秋の行楽を美味しく楽しむために ◆◆◆

行楽の秋を迎え、お弁当を持って出かける機会が増えますね。涼しくなった秋でも食中毒は多く発生しており、油断は禁物です。今回はお弁当作りのポイントをお伝えします。

◎調理上のポイント◎

- 当日に調理する！
- 加熱後におかずを切ったり、小分けしなくて済むように、加熱前に小さく切っておく！
- おにぎりはラップ等を使用し、直接手で握らない！
- 玉子焼きは半熟にせず、固まるまでしっかり加熱する！



美味しいお弁当を持って、
楽しい行楽へ
出かけませんか♪

ナカムラ病院 栄養科 岡野 玲菜

先日いつものように利用者の皆さんと一緒に料理作りをしていると、「やっぱり夏はビールが飲みたいねえ」「ビールと枝豆がいいねえ」と声があがりました。お盆が終わった頃に「ご馳走の日」と銘打って、稲荷寿しに枝豆、日頃は小さく刻む天ぷらもその



ビールで乾杯の巻



ままの形に盛り付けてビールで「カンパニー」。「家では毎晩飲んでた」と言われる男性入居者の表情もいつもより明るく、楽しいひとときでした。

グループホーム つばい

ホーム長 川部 明美



陽光の家通信

【陽光の家夏祭り】

七月二十六日(土) 恒例となりました「第十六回陽光の家夏祭り」を開催いたしました。近年は気温上昇に伴い猛暑日や酷暑日が続いており、今年は室内での開催となりました。一階のデイサービスの食堂と機能訓練室を会場に室内でも提灯や屋台を構えて夏祭りの感じが出るように工夫し、職員が協力し会場準備に取り組みました。屋台のメニューは厨房職員が腕を振って焼そば・焼き鳥・ちらし寿司・わらび餅などメニューも豊富で、参加された方々より「おいしいねえ」との声をいただきました。メインプログラムの「お楽しみ

抽選会」では景品の当選が発表されるたびに、利用者さまやご家族から歓声があがり、当選された方も抽選に外れた方もハラハラドキドキの時間を過ごされたことかと思えます。

利用者さまにとってはご家族とのひと時を楽しむと共に、季節を感じられる時間になったと思われまます。皆さまの顔が普段とは違うようすで、自然と笑顔になつていたのがとても印象的でした。これからも行事や外出で季節を感じられる生活ができるように、職員一同ご支援させていただきます。

特別養護老人ホーム 陽光の家

生活相談員 佐々木 雄治



シリーズ全4回

第3回

『陽光の家』の在宅サービス部門の紹介 ～陽光の家短期入所生活介護支援事業所の紹介～



陽光の家短期入所生活介護事業所では、在宅の要介護・要支援状態や認知症などで介護が必要になられた方に短期間入所していただき、社会交流・食事・入浴・排泄等のサービス提供を行い、ご利用者の在宅生活が継続できるようにご支援させていただいています。

また、ご家族の疾病・冠婚葬祭・介護疲れ・旅行等にご利用いただき、介護する方の一時的な介護の代替やリフレッシュを図るお手伝いをさせ

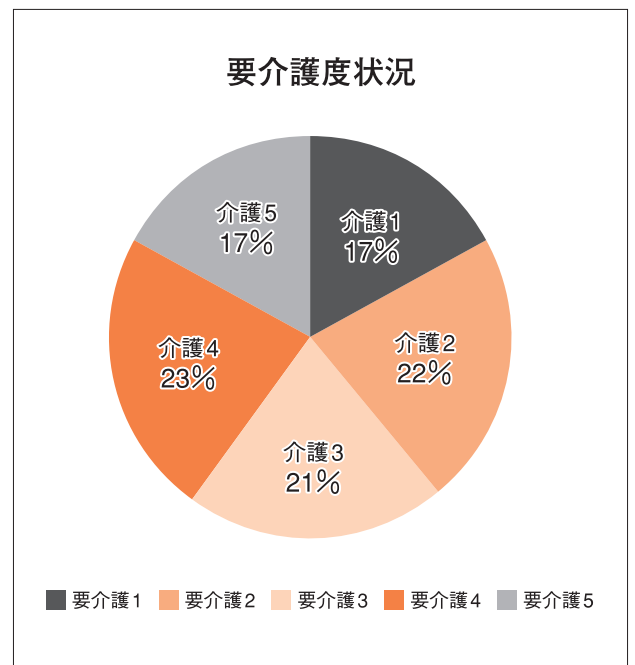


ていただいています。自立の方には短期宿泊事業も行っています。

定員8名で個室:1部屋、4人部屋:1部屋、3人部屋:1部屋です。現在の利用状況は、実人数約30名で平均介護度は男性3.4、女性3.0となっています。主なご利用理由は、主介護者の介護負担軽減・気分転換、ご利用者の他者交流など定期的な利用と緊急利用の対応も行っており、ご家族、ご利用者に不安なくご利用していただけるように努めています。

ご利用者の状態に合わせ、在宅生活と同様な介護サービス提供に努めるとともに環境にも配慮しています。食事は施設直営の厨房で作っていますので、季節感、施設行事食など食事形態に合わせて堪能いただいています。胃瘻造設された方の引き受けもしており、看護師・管理栄養士・介護士と連携を取りながら、チーム一丸となって対応しています。入浴には個人浴槽・リフト浴槽・特殊浴槽の3つのタイプの浴槽をご用意し、ご利用者の機能に合わせた方法で入浴していただき、浴室からは広島市内や瀬戸内海が一望できるので景色を見ながら気持ちよく入浴していただければと思います。送迎の範囲は主に佐伯区、西区の一部で行っています。

ご利用者・ご家族に在宅生活での切れ目のないサービス提供ができるように行政機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事務所、地域の医療機関と連携をとりチームケアの一員としてご支援させていただきます。これまでの実績と経験を生かして元気な職員が対応してまいります。





いきいき 行事だより

夏 拡 大 版

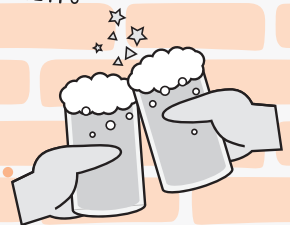
ピアガーデン (デイケア)



▲ ノンアルコールビールで乾杯。



◀ 男性も厨房に入っています。



▲ 浴衣がとてもお似合いですね。

浴衣・法被を着て フルーツパイキング (B7棟)



◀ お腹いっぱい
食べました!



7月

- フラダンスショー(まいえ1)
- 七夕飾り(B7)
- 七夕飾りと手作りおやつ(つばい)
- 七夕会(A3、B6)
- B1、B3、B4合同大運動会
- 大正琴演奏会(つばい)
- 昼食バイキング(まいえ1・まいえ2)
- フルーツバイキング(B5)
- 運営推進会議(つばい)
- そうめん流し・誕生日会(まいえ2)
- 誕生日会(つばい・まいえ1)
- ゆかたまつり(にぎや家)
- ボランティア・売店・書道クラブ
(陽光の家)
- 慰問【そよ風】
- 慰問【大正琴】(陽光の家)
- 夏祭り(陽光の家)
- 法話会【正順寺】(陽光の家)



8月

- 納涼お楽しみ会(全体行事)
- 夏祭り(B5、まいえ1)
- 手作りおやつ【フルーツポンチ】
(つばい)
- 昼食バイキング(まいえ2)
- 浴衣・法被を着てフルーツバイキング
(B7)
- 夏の映画鑑賞会(A3)
- 夏祭り2014(まいえ2)
- デイケアピアガーデン(にぎや家)
- ごちそうの日(つばい)
- 8月の誕生日会(まいえ1)
- 法話会(リハビリ)
- 売店(陽光の家)
- 生花クラブ(陽光の家)
- 法話会【最廣寺】(陽光の家)
- 書道クラブ(陽光の家)



9月

- 敬老会(全体行事)
- 茶話会(つばい)
- ドックセラピー&9月生まれ、お誕生日会
(まいえ2)
- 敬老会&誕生日会(つばい)
- ケーキバイキングと映画鑑賞会(A3)
- ピアパーティー(B5)
- 運営推進会議(つばい)
- フルーツバイキングと9月の誕生日会
(まいえ1)
- 料理【コーンスープ】(まいえ2)
- 秋の大運動会(まいえ1)
- きのご飯作り(にぎや家)
- 昼食バイキング(まいえ2)
- お月見ぜんざい&紙芝居会(B7)
- ボランティア・売店・書道クラブ
(陽光の家)
- 敬老会(陽光の家)
- 生花クラブ(陽光の家)
- 法話会【法専寺】(陽光の家)

行事ダイジェスト



▲ 懐かしい曲に全員で大合唱、一つになった瞬間でした。



◀ 心地よい音色に大満足、眠られた方もいらっしゃいました。

敬老会 (全体行事)



九月十九日(金)、お二人の患者さまが、一〇〇歳のお祝いに、総理大臣と市長からお祝いの言葉、お祝いの品と銀杯を贈呈されました。この日は、おめでたい記念の場ということで、ご家族が大勢集まられ、患者さまを中心にみなさ



ん笑顔！お二人は、銀杯や額縁の重さに驚かれたり、感激されたり、「もったいない。」と控えめな発言やお礼をされたり。見守るスタッフまで幸せな気持ちにさせていただきました。

あらためて、一〇〇年の歳月をのり越えて、お二人とも、そして支えてこられたご家族のみなさんおめでとうございます。これから元気に過ごしていきましょね！

ナカムラ病院リハビリテーション科
理学療法士 中村 萌子

ソフトボールチーム結成

ソフトボールチームの名前がまりました!! 職員が考えたチーム名の中から **Team PIA** が選ばれました。秋の医師会の大会にも出場し、良い試合が出来ました。まだまだ、出来たてのチームですが練習試合もやりたいと考えています。もし、相手をして下さるチームなどありましたら下記の連絡先まで、お願いします。

連絡先

デイケア 吉國 (☎082-923-8333)



日本歯科衛生学会 第10回学術大会

「食事介助指導が前頭側頭型認知症患者と家族のQOL向上に貢献できた1症例」の発表をさせていただきました!

認知症が進行された患者さまにとって、食事介助の時間は他者と社会的な接触や刺激を受ける貴重な機会ですので、今後も患者さまやご家族に食事の場面を通じてコミュニケーションを楽しんでいただけるよう努めていきたいと思っております。

歯科衛生士室 歯科衛生士 板木 咲子

今回、初めて広島平和マラソンのエントリーをしました。5 kmのピギナーコースですが、完走を目標にウォーキング&ランニングを始めました。始めてみると季節の移り変わりが肌で感じられて気持ちがいいものです。今年はスポーツの秋と健康の秋になりそうです。

編集後記



平成26年 10月 ▶ 平成27年 1月

今後の予定

※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	10月上旬 ▶ 12月中旬 公益財団法人「第7回 MOA美術館 広島市佐伯区児童作品展」 絵画の部・書写の部 特別賞作品
	12月下旬 ▶ 1月下旬 2015年 カレンダー展
第二展示コーナー	10月上旬 ▶ 12月中旬 広島市立大学芸術学部 学生有志作品展
	12月下旬 ▶ 1月下旬 2015年 カレンダー展